

ご挨拶

校長 藪 智樹

この度は、岩内第二中学校のホームページにアクセスをいただき、ありがとうございます。

本校は、昭和 23 年 10 月岩内町立宮園中学校として開校しました。前年 5 月以来、町立高台中学校分教室として旧庁立岩内中学校に置かれていたものを分離し独立校としました。翌同 24 年 4 月、高台中学校を岩内第一中学校に、宮園中学校を岩内第二中学校と改称し、6 月には校舎を相生に新築し、今年は、開校 70 周年を迎える学校です。

校舎は岩内岳の直下に位置し、南面する教室からはいつもその雄姿を眺めることができ、廊下側の窓からは西積丹の海岸線が広がり、国定公園にも指定されている美しい景観と豊かな自然に満たされた恵まれた環境にあります。また本町には、有島武郎の小説『生まれ出ずる悩み』の主人公とされ、本町出身の北海道洋画壇を代表する木田金次郎の数多くの作品が展示された美術館などがあり、歴史・文化・芸術に富んだ故郷にある学校です。

本校では、『思いやりの心を持ち、進んで実践し、生き生きと活動する生徒』を教育目標に、「自ら考え」「自ら求め」「自ら鍛える」生徒を育てることを掲げています。この教育目標のもと、12, 384 人の卒業生がこの学び舎を巣立ち、様々な分野で活躍をしております。

今年度の重点目標は、『協働し、自立する生徒の育成』です。『自己実現に向けて、進んで努力や工夫を積む子』（自立）、『力を合わせ、人のために行動する子』（協働）を目指す子供像として、生徒一人一人の個性を伸ばす教育・学習支援に教職員一同誠意努めて参ります。

保護者の皆様、地域の皆様など、本校の学校教育に関わる皆様には、本校の教育方針をご理解いただき、ご支援ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。